



小室たかえの議会報告

(2022年6月定例議会から、他)

<https://komuro.kanagawanet.jp> TEL080-9152-3158

こども
地域福祉
平和



子どもの育ちを

地域で支える

7月1日に施行されました 横須賀市 子どもの権利を守る条例

議員提案により成立した「横須賀市子どもの権利を守る条例」が7月1日に施行となるに当たり、子どもの権利に対する市長、教育長の考えを質しました。

市長からは「子どもが子どもとして、社会で生きていくために必要不可欠な全てのものが子どもの権利であり、必ず保障されなければならぬもの」、教育長からは「学校では、子どもが自身の権利を学ぶことが大切。子どもの人権が守られているかを見守ることが求められている」と、それぞれ答弁がありました。

また、この条例では、保護者、学校等、地域、事業者に子どもの権利を守る責務を定めています。権利の主体である子どもと、それを守る大人に、子どもの権利を広く周知することについても、広報よこすかや市公式SNSなどの広報媒体のほか、



生きる権利 育つ権利 守られる権利 参加する権利

子どもの権利は大きく4つ(日本ユニセフ協会HPから)

民生委員や警察などにも広げるとの答弁を得ました。継続的な周知が行われていくよう、注目していきます。

もっと使いやすくしたい 子育て支援センター 「愛らんど」

複合化しないなら 連携体制をしっかりと

(仮称)南こども園は、公立保育園再編実施計画に基づき、森崎保育園とハイランド保育園を統合し、久里浜公園内プール跡地に2026年に開設の予定です。建設費抑制を理由に、中央こども園のような子育てに関する複合施設とはしない方針です。

愛らんど久里浜、一時預かり(民間)、病児・病後児保育(2025年開院予定の新市立病院内)の機能が近隣にあり、連携していくとの説明ですが、どのように連携していくのかは今後の検討とのこと。子育て当事者や事業者の声を聞き、丁寧な検討を進めるよう求めていきます。

7か所目は、どこに? 早期の設置を要望

愛らんど久里浜が手狭であることも、私が、(仮称)南こども園との複合化を望む理由の一つです。

市は、利用者の4割は久里浜地域以外からの来所であり、「第2

期横須賀子ども未来プラン」では2024年度に新たな愛らんどをもう1か所設置する計画もあることから、利用状況を踏まえて新設地域を検討し、それにより、利用者が分散されるのではないかとのこと。

子育ては、待たないです。できるだけ早期に設置できるように求めました。

イクメン増えてます！
お父さん支援を進めよう
父親の育児参加が進む今、「愛らんど」の土日祝日の開所について提案しました。



「愛らんど追浜」「愛らんどよこすか」は週七日開所、土日祝日には父親の来所が多い状況です。父親向けの講座の拡充なども含め、検討するとの答弁を得ました。

ひとり暮らし高齢者などの 緊急通報システム

緊急通報システムの利用要件の拡大及び機器等の選定について陳情がありました。

このシステムは、ボタン一つで緊急通報できる、市の行うサービスです。対象は、①高齢者(65歳以上)のひとり暮らし世帯、②高齢者のみの世帯で病弱あるいは寝たきりの状態にない方が一人の世帯、です。

このシステムについての問い合わせに対し、市・委託事業者それぞれが、不適切な説明をしていた事実が、審査の中で明らかになりました。命に関わるシステムであることか

ら重大案件と考え趣旨了承しましたが、民生常任委員会全体では意見がまとまらず審査終了となりました。様々な行政サービスは、必要な方に適切に提示されることが重要です。

新病院建設 神明公園の大きなケヤキ 残すことはできないの?

市立うわまち病院は、老朽化のため移転建て替えとなりますが、移転先の神明公園(久里浜)では9月から工事が始まります。

ケヤキの林は、赤ちゃんから高齢者まで多くの市民の遊び・憩いの場となっているものの、大半が病院の駐車場になる計画です。林のうち駐車場としない部分の木も伐採の計画で、木陰がなくなってしまう。

木が大きすぎるために根が駐車場予定地まで張っている可能性があり、根を切らざるを得ないからとの説明ですが、市民の財産ともいえるこれらの木を、一本でも多く残す方法はないのか、引き続き説明を求めていきます。



実施設計概要版を
ご覧いただけます

いきすぎたペーパーレス

教育委員会会議を傍聴しました。昨年度まで会議資料は印刷物で配布されましたが、今年度からは、委員も職員も傍聴者も、資料はパソコンで閲覧。傍聴者からの印刷希望にも対応できないとのこと。これでは、傍聴しながら資料にメモを取ることもできません。

いきすぎたペーパーレスは、市民を市政から遠ざけるのではないのでしょうか。あつてはならないことです。

